

令和 5 年 6 月 30 日

あきる野市企画政策課御中

駅前から五日市の魅力を発信する会

五日市駅前市有地活用にあたっての要望書

日ごろから市政運営にご尽力いただいていることに感謝申し上げます。

中嶋博幸市長は、2月17日に開かれた市議会の施政方針で、「移住・定住の促進策と並行し、自然体験事業をはじめ、アウトドアやトレイルラン、観光などを通じた交流人口の増加を図り、秋川流域の活性化につなげることを目的に、武蔵五日市駅前市有地について、観光や体験の場の玄関口としてふさわしい機能を果たせるよう、流域自治体や地域の皆様からご意見をいただきながら、具体的な活用方策を検討し、着手してまいります」と表明されました。

この駅前町有地は合併前の五日市町が行った武蔵五日市駅前土地区画整理事業によって確保されたものです。当時の五日市町は、この駅前町有地に「複合文化施設」（通称で「秋川流域交流センター」）を設置する計画でした。計画には「秋川丘陵自然公園や秩父多摩国立公園を背景に、首都圏及び東京都民の観光地として、観光周遊目的のレクリエーション活動の拠点となるような施設」と位置付けられておりました。

1995年、五日市町は秋川市と合併、あきる野市となり市有地として引き継がれました。

あきる野市財政の問題などで、「複合文化施設」計画は実現をみないまま、今日に至っています。2007年からは駐車場（タイムズ）として暫定使用されています。

中嶋市長の施政方針を広報で見た市民の間で話題となり、市長に、市民の声を届けようということで、「武蔵五日市駅前市有地活用調査検討結果報告書」（平成23年3月）や「武蔵五日市駅前市有地活用計画への提言」（2014年3月・首都大学東京）など学習してきました。さらに市民の集い、観光客向けのシールアンケートなどを行ってきました。

市民や観光客からは多種多様な要望（別添資料）が出されていますのでそのまま提出させていただきます。貴重な要望ですので、可能な限り計画に取り入れていただけますようご配慮をお願いいたします。

旧五日市町は、市場の町として江戸時代から栄えた豊かな歴史と文化があります。これらを駅前から発信するのは当然のことと思っております。さらに私たちは、駅前から発信して

ほしい五日市地域の誇るべき魅力については次の2つもあると考えております。

一つは、五日市憲法草案です。明治初期の自由民権運動期に、五日市の若者たちは学習結社・五日市学芸講談会を結成して旺盛な学習運動を広げました。こうした運動のもとで五日市小学校の前身・勸能学校の青年教師・千葉卓三郎によって「五日市憲法草案」が起草されました。

五日市憲法草案は、研究を重ねてきた学者によって日本国憲法の「源流」と評価されています。こうしたことから、五日市憲法草案は、中学校のすべての教科書、高校教科書に取り上げられています。

また、2012年、当時の天皇陛下（現上皇陛下）、皇后陛下（現上皇后陛下）が、五日市郷土館を訪れ五日市憲法草案を視察されました。翌年2013年、当時の皇后陛下（現上皇后陛下）の誕生日を前に宮内記者会に寄せた回答で、「明治憲法の公布（明治二十二年）に先立ち、地域の小学校の教員、地主や農民が、寄り合い、討議を重ねて書き上げた民間の憲法草案で、基本的人権の尊重や教育の自由の保障及び教育を受ける義務、法の下での平等、更に言論の自由など、二百四条が書かれており、地方自治等についても記されています。当時これに類する民間の憲法草案が少なくとも四十数か所で作られていたと聞きましたが、近代日本の黎明期に生きた人々の、政治参加への強い意欲や、自国の未来に向けた熱い願いに触れ、深い感動を覚えたことでした。長い鎖国を経た十九世紀末の日本で、市井の人々の間に既に育っていた民権意識を記録するものとして、世界でも珍しい文化遺産ではないかと思えます。」と高い評価をされました。

こうした郷土の誇りともいえるべき五日市憲法草案を資料などで紹介する常設展示は五日市郷土館のみです。中央図書館の特別展示は、短期間の年2回のみです。

もう一つは、五日市は、地学・自然史の面で、世界的に評価される特徴を備えています。

五日市盆地には、3億年前の古生代石炭紀から現代につながる新生代第4紀沖積世までの7つの地層が扇の要のように入り込んでおり、ここから貴重な化石が産出しています。

秋川の河原からは、新生代第三紀中新世（2700万年～700万年）に生息した哺乳類でカバの先祖ともいわれるパレオパラドキシアの化石が発見されています。

網代御前石からは、新生代第三紀鮮新生（約200万年前）のステゴドン・ミエンシスという旧象の化石（ほぼ一頭分）が発見されています。これらの化石は、一つが発見されただけでも他県や他市では博物館を作っているほどの貴重なものです。

これらの貴重な化石なども、五日市郷土館、五日市地域交流センターなどで一部分が紹介されているのみです。

こうした、五日市地域にある郷土の誇り、五日市憲法草案や五日市の地学・自然史を、五日市の歴史、文化とともに、五日市駅前から発信できるよう格段のご努力をお願いするものです。よろしくお願い申し上げます。

以上

市民のみなさんから寄せられた声

駅前から五日市の魅力を発信する会

以下に列挙する要求は、4月23日の集いに参加した方々が自分で書いて提出してくれたものです。

そのまま提出をいたしますので、五日市駅前市有地活用に市民の声が反映されるようご配慮をお願いいたします。

- ・五日市の景観に合った建物などが出来ると良い
- ・市長は「意見を聞かない」と言っている。意見をどう反映させるかが問題
- ・公園がない
- ・建築含めデザインする人の公募
- ・駅から降りたとき五日市の顔である樹木を美しく植林して欲しい。
なおかつ経済活動できるように！！
- ・五日市線の本数が減って不便。
- ・五日市でとれた野菜や作ったパン等。クラフト工芸なども
- ・子供が自由に遊べるスペース
- ・屋台とかを出せるスペース
- ・RVパーク
- ・広めの公園を作って欲しい
- ・ウッドチップドッグラン
- ・道の駅
- ・ガード下開発
- ・子供一時預かり所
- ・駅前で図書館の本の返却、予約の貸し出し、子ども本のコーナー
- ・展示物は何か月交代で替えるー五日市憲法、化石等
- ・展示物は観光客参加型に一例えば“クイズ形式”で。とにかく分かりやすく
- ・五日市憲法の紹介
- ・五日市の草花、鳥、虫の紹介など
- ・化石の展示紹介など
- ・五日市の自然史の紹介
- ・夜歩きたくなる街。電灯を暖色に。
- ・自然を生かした街づくり
- ・緑が多い駅前。開発ありきではない街づくり
- ・あるものをつなぐ。
- ・郷土館、図書館、科学博物館、戸倉テラス、等を自転車でもわるツアー
- ・シャワー施設

清潔な公共トイレやシャワー施設があれば観光客が喜ぶ

アウトドア後に身体をすっきりさせたい場合や次の目的地に向かう前に利用できる

- ・マルシェ
- ・地元の商店の方々も参加しての駅前広場構想
- ・コインロッカー、荷物預かりサービス
清潔な服で次の目的地に向かえる
- ・日陰
- ・私たちの要求をまとめる事も大切ですが、市が動き出す前に市民の意見をくみ上げて欲しいと。
- ・障がい者のお店（もろこし畑、トライアングルみたいな）
- ・地元食材を使ったバーベキュー
バーベキューセットレンタルで地元の農産物を提供
- ・五日市の歴史や文化を発信できるスペースを
- ・災害時に利用できるように！
- ・自由に遊べる広場
- ・店舗を持っていない事業者が出店できるスペース
- ・駅前に「五日市憲法草案資料館」を設置、学芸員を配置して欲しい
- ・五日市の自然史の宝庫、パレオパラドキシア、ステゴドンミエンスなど紹介するコーナー（多数の化石も）作って欲しい。
- ・初めの計画にあった文化施設（小ホール、化石博物館、五日市憲法関係、レストラン）、駐車場
- ・子供サイエンス広場を一緒に
- ・地ビール
- ・お土産コーナー
- ・「五日市まちづくり協議会」という一部ではなく、このようにみんなで
- ・地元住民生活との共存
- ・昔の五日市も知っている方は今の現状を淋しく感じる
- ・蛍の鑑賞
- ・人工溪流
- ・観光客が休んだり楽しんだりできる空間の創設
- ・シャワールーム又はお風呂
- ・有機アスファルト、今の時代に開発するなら自然に配慮
- ・野草の会
- ・お料理教室
- ・アート
- ・Book カフェ
- ・環境図書
- ・世代を越えたスキルシェア

- ・地域での、子育て、親育ち
- ・里山森林資源を加工する場（子どもから高齢者が集う）—それを五日市マルシェで売る
- ・お直しクラブ—ミシン、編み物等針仕事
- ・植物再生、栽培—販売する（例）シモキタ園芸部
- ・ペットフレンドリースペース
ペットと一緒に過ごせる屋外スペースを設置する。ベンチや小さな遊具、水飲み場を整備し、地元住民や観光者がペットと一緒にリラックスできる場。
- ・高齢者と子どもが集う場所
- ・レンタルキッチン
- ・リラクゼーションスペース
アウトドア後にリフレッシュできるスペースを設ける。足湯やマッサージチェア、ハンモック等くつろげる場所提供。観光客の疲れを癒す
- ・市民参加のイベントが広く行われるような広場
- ・アウトドアの情報提供やレンタル用品の貸し出しを行うセンターを設置
ハイキング、登山、釣り、サイクリング、自然を楽しむアクティビティを提供
- ・駅前作りではありませんが、市有地自然を思いきり楽しめる乱獲しない限り、野の花や山菜を摘んでよい、昆虫なども捕まえても放してあげられると良い。
- ・RVパーク（車を置いて山川あそび、サイクリング、食は飲食店、コンビニ）
- ・ペットフリーのお店
- ・ウッドチップドッグラン&カフェ
- ・ストリート音楽—日中いつでも openstage
- ・クレープ屋、ソフトクリーム屋（日の出町にある福嶋牧場ソフトクリーム売店のような）
- ・五日市の自然を親子で楽しんで欲しいが、親だけで2～3時間好きに過ごしたり、何か体験したいときの子供一時預かり
（グッドトイを多く置き遊び、おもちゃの紹介や檜原おもちゃ美術館の紹介にもなる）
- ・地元の木で簡単なおもちゃ作り
- ・ガード下開発（有楽町のようなガード下文化を五日市に）
- ・アクティビティ窓口
- ・地ビール
- ・サンドウィッチ屋（朝は通勤者、高校生に需要ありか）
- ・お福分け（服やおもちゃなどの自由に持ち込み持ち帰り、SDGSの一つ）
- ・グッドトイのあそび場—赤ちゃんから、おじいちゃん、おばあちゃんが散歩がてら気軽にあそべ交流できる。
- ・料理教室
- ・体験の場—特産品を使った料理
- ・幼い子の為に簡単な遊具を欲しい（地元の子を対象）
- ・公園（五日市には公園がない）
- ・街中にあるビュースポット巡り

素敵な景色があちこちにあるので、山の方に行かなくても一日楽しめる。

マップ作り、食事処、喫茶処も紹介してお金を落としていただく。

- ・ファミリーサポート
- ・黒八丈等の技術承継
- ・地産地消のフリーキッチン
- ・地場野菜を売るところ
- ・五日市マルシェ―地元の農産物や特産品を扱うマルシェを作る。地元の生産者や職人たちが商品を直接販売できる場を提供する
- ・駅前に産直野菜、売り場
- ・五日市憲法広めたい
- ・地元の文化を駅前で発信したい
- ・そもそも今日の会の事が「五日市まちづくり協議会」に届けることの意味はあるのかと思う。
- ・声をどうやって届けるのか？ 余地はあるの？
- ・電車の本数 お土産
- ・市民からの意見
- ・東青梅の「ネッツタマゲーセンター」のようなライブなどできる無料の会場
- ・ボードゲームカフェ
- ・道の駅を作って欲しい
- ・五日市憲法草案と化石、地層展示の場として建物を作って欲しい
- ・5F 駐車場/4F 自然史博物館/3F 五日市憲法/2F 子ども遊具室・誰でも使えるコーナー/
1F 道の駅/広場はイベント
- ・特産物の紹介
- ・ショッパー―今駅前でやっている五日市マルシェで出ているようなお店が交代で出ていると観光客は楽しいのでは。五日市は度々再訪する人が多いので
- ・バス停の位置
- ・観光客のごみの始末
- ・平日や観光シーズンでない時にどうする？
- ・昔物語
- ・シェアハウス
- ・ペントハウス
- ・観光客が時間を潰せるところ
- ・五日市の観光ができるところ
- ・蔵
- ・戸倉
- ・ほうとう
- ・居酒屋
- ・焼き物

- ・五日市にはシャッターが増えている。若い人が出店できるきっかけになれば
- ・五日市は日本一の図書館活動だった。古いので一緒に入るといいな
- ・財政的裏付けは？ 現実を考えているか？
- ・駐車場をある程度残してほしい。

1

駅前シールアンケート集計結果

駅前から五日市の魅力を発信する会

【実施日】 2023年6月24日（土）14時30分～16時15分

【場所】 武蔵五日市駅前ロータリー

【参加者】 8名

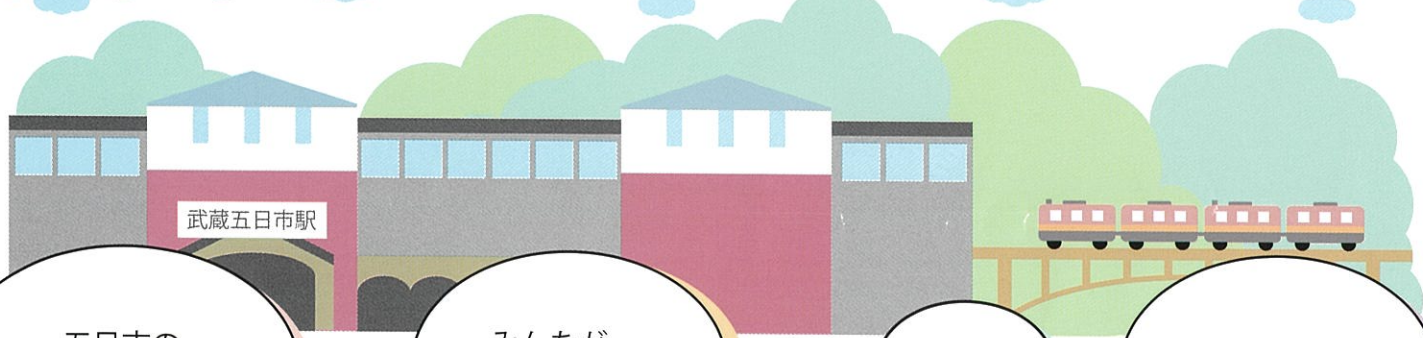
【投票結果】

1、地産地消のレストラン・地ビール・地酒	125
2、くつろぎの場・足湯・シャワールーム	119
3、「道の駅」のような土産物屋	104
4、地元の歴史・文化の発信場所 (五日市憲法・黒八丈・パレオパラドキシア)	75
5、アウトドア情報・荷物預かり所など	67
6、高齢者と子どもが集う所・緑・日陰	30
7、市民ひろば・市民参加型のイベントOK	21
8、ドッグラン・ペットフリーの店	19
10、 駐車場・VR パーク	10
10、ベンチの設置	2
11、点字ブロックの設置	1

★573（総シール数）÷4（一人当たりシール数）＝143（投票人数）

参加者募集中!!

駅前から \ 五日市 / の 魅力を発信する会



五日市の
魅力を知って欲しい

みんなが
集まる場所が欲しい

いいね!

こんな駅前広場
を作りたい



五日市が好き!
ずっと住み続けたい!!



活気ある
まちづくり

住民の
活躍の場

～参加無料、申込み不要*直接会場にお越しください～

\ 市長に声を届けよう /

武蔵五日市駅前市有地について、観光や体験の場の玄関口としてふさわしい機能を果たせるよう、流域自治体や地域の皆様からご意見をいただきながら、具体的な活用方策を検討し、着手してまいります。

2023.3.1「広報 あきる野」より中嶋市長の施政方針を抜粋

4月23日(日) 13:30~15:30
(受付 13:15)

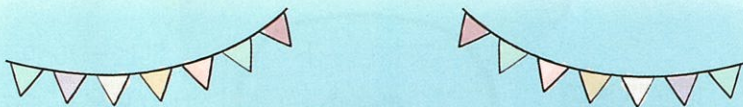
五日市地域交流センター
(市役所五日市出張所)

2階 第4.5.6会議室

お問い合わせ



<https://ws.formzu.net/dist/S57879407/>



五日市駅前市有地 活用に住民の声を!!

vol.1

発行日：2023.5

お問い合わせ

HP



<https://sites.google.com/view/ekimaekara-itsukaichi/>

ごあいさつ みなさん、こんにちは！「駅前から五日市の魅力を発信する会」です。

聞きなれない会ですが、中嶋博幸あきる野市長の「武蔵五日市駅前市有地について、観光や体験の場の玄関口としてふさわしい機能を果たせるよう、流域自治体や地域の皆様からのご意見を頂きながら、具体的な活用方策を検討し、着手してまいります。」(2023.3.1「広報あきる野」より中嶋市長の施政方針を抜粋)を読んだ有志で『市長に声を届けたいね!』と3月に立ち上げました。

交流会開催 第一弾として、4月23日(日)五日市地域交流センターで交流会を開催しました。

チラシをポスティング、知り合いへの声掛け等で当日は30名を超える参加がありました。

まず初めに、駅前開発の経緯、開発対象エリア等の説明を受け、その後6つのグループに分かれグループディスカッションをしました。参加者の「こんな駅前広場がいいな」「あんながあると楽しそうだな」をふせんに書き発表しました。

初対面の人同士、30代から80代の老若男女がワイワイと楽しい交流会でした。

今回はその様子を市民のみなさまにお伝えしたく、このチラシを作りました。

裏面に交流会の様子や意見(ごくごく一部)を掲載しました。

ご意見、ご感想、興味、関心のある方はQRコードから是非どうぞ!



ボランティア募集 今後観光客にアンケートを取る事も計画中!

大型連休という好機は逃してしまいましたが、6月に駅頭に出掛けて行こうと思います。

興味のある方はQRコードでお問い合わせください。開催日時等詳細をお知らせします。

一緒に観光客に声を掛けてみませんか?





ペット
フレンドリー

ドッグランや
ドッグカフェ
ペットフリーのお店

地産地消の
レストラン

ストリート
音楽や
ブックカフェ
VRパーク
……!

地ビールや
サンドイッチの
販売

市民参加の
イベントが
行われる広場

「道の駅」的な
土産物屋
で活性化!

マルシェ出店者を
応援してほしい

高齢者と子供が
集う場所
緑が多く、日陰や
人工溪流がある
公園

地元の
歴史・文化の
発信

フリーキッチンや
交互に出店できる
常設レストラン

参加者の声

電灯を
暖色に!

黒八丈
五日市憲法
パレオパラドキシア

駐車場は
ある程度
残して欲しい

コインロッカー
荷物預かり
サービス

観光客向け
アウトドア情報
レンタルの提供

市民や観光客が
くつろげる
リラクゼーション

ガード下の
活用も!

足湯や
シャワールーム
マッサージ

HP 開設 しました!

第一弾交流会ではたくさんの方が声を寄せてくださいました。こちらはほんの一部です。その他の声はホームページに記載しています。ぜひのぞいてみてくださいね!

参加者募集中!

「こんな五日市にしたい!」の声をまだまだ募集中!

第二弾のお知らせ希望の方、活動にご興味がある方は、QRコードよりお問い合わせください。



お問い合わせ

